

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

演題：CAD/CAM テクノロジーの進化と活用

講師：末瀬 一彦 先生

大阪歯科大学 歯科審美学室 教授
歯科技工士専門学校 学校長

日時：平成26年 6月26日(木)
17時00分 ~ 18時30分

場所：歯学部校舎棟 第2講義室

講演要旨：

これまで口腔内の修復物に多用されてきた金属材料の問題点が指摘され、いわゆるメタルフリー修復としてハイブリッド型コンポジットレジンやセラミックスが注目されている。とりわけ今春の医療保険改正において「CAD/CAM 冠」が導入され、ハイブリッド型コンポジットレジン材料も次々と開発されている。

「CAD/CAM 冠」の適用にあたっては、留意しなければならない点があるが、特に支台歯形成、接着操作は極めて重要であり、予後安定のためにはルールを厳守しなければならない。また、現在使用可能なハイブリッド型コンポジットレジンについても解説する。ジルコニアの普及も相まっていよいよ精密鑄造に時代から CAD/CAM システムへと歯科医療も大きく変革されつつある。

【連絡先】 摂食機能保存学分野 三浦宏之 (岡田大蔵) 内線：5521